

手をつなごう

平成18年7月3日
岡山県立東備養護学校
支援部だよりNO. 7

センター化に向けて その2:就学・理解啓発支援

わくわく教室の巻

「わくわく教室」は、幼児期からの一貫した教育相談体制の整備として、就学前の発達の気になる幼児，地域の小学校に通っておられるお子様を対象に，小学部の授業に参加していただくものです。

原則として木曜日の10:00から11:30までで小学部全体でしている「朝の運動」や1年生の「音楽」の授業に参加していただいています。

「朝の運動」では，リズム運動やリトミック，サーキット運動などを体育館で行います。教師や本校の子どもたちと一緒に手をつないで歩いたり走ったりして，にこにこ笑顔で参加されています。朝の運動の後には，プレイルームにあるいろいろな遊具で遊びます。トランポリンやエアートランポリン，三輪車や自転車，スクーター，セラピーボール，ブランコ等です。初めて本校に来られたお子さんも，笑顔で遊ぶことができます。「音楽」は，始まりの歌，まねっこ遊び，つ

ながり遊び，楽器遊びなどです。1年生の中に入って言葉や動作の模倣をしたり，手や楽器でリズム打ちをしたりして音楽を楽しみます。

小学部の子どもたちも，「わくわく教室」に来られるお友達に関心を示しながらお兄さんお姉さんぶりを発揮することができています。

また，ご希望があれば，お子様が授業に参加されている間，保護者の方と教育相談をすることもあります。その他，お子様が来られない場合，校内や授業の見学をしていただいたり，教育相談をしたりしています。



お子様の発達が気になっておられる保護者の皆様，園や学校で支援しておられる先生方，ぜひ「わくわく教室」をご利用ください。

「わくわく教室」が，子育てや地域の特別支援教育の一助になればと願っています。共に考え一緒に支援していきましょう。お待ちしております。

コーディネーターMのつぶやき



巡回相談では給食をはさんで午後子どもさんの様子を見せていただくことがよくあります。そんな時の給食の一コマ。

「給食，一緒に食べていいですか？」A君「いいよー！」A君はさっさと机を隣に持ってきて食べました。食べ終わると外へ。途中，アサガオの支柱が壊れているのが目に入り，チャチャッと直して自分のお目当ての所へ行きました。よく気がつくなあと感心しました。いろいろな場面や状況から，様子を知ることができます。

